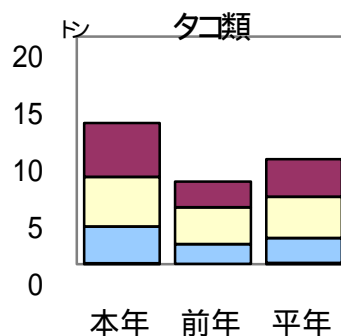
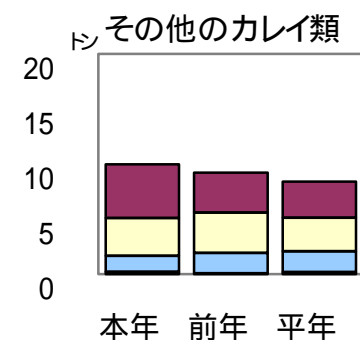
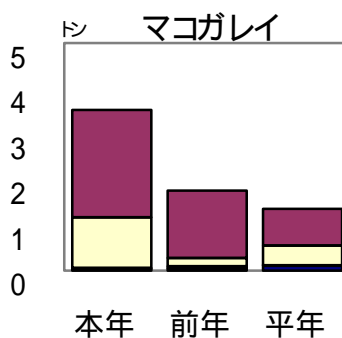
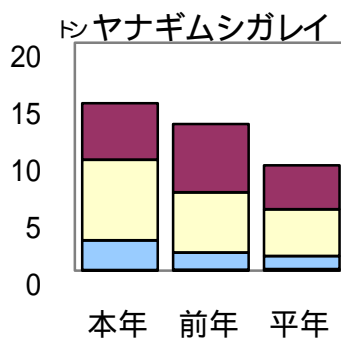
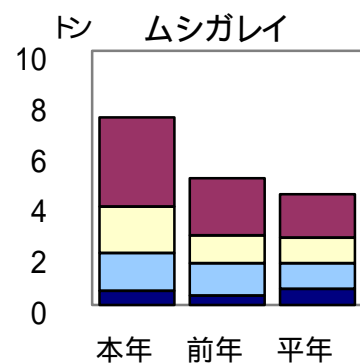
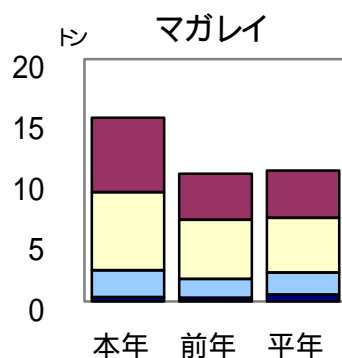
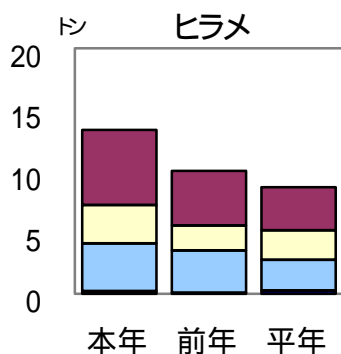


## 板曳網 新潟県内主要地区の水揚量 (平成19年2月分)

単位:トン

地区	魚種	ヒラメ	マガレイ	ムシガレイ	ヤナギムシガレイ	マコガレイ	その他のカレイ	タコ類
山北町		6.11	6.14	3.52	4.97	2.36	4.89	4.76
岩船		3.12	6.45	1.83	7.08	1.11	3.44	4.37
新潟		3.89	2.23	1.48	2.62	0.03	1.43	3.24
佐渡(二見)		0.22	0.34	0.56	0.03	0.03	0.21	0.05
計		13.34	15.16	7.39	14.70	3.53	9.97	12.42
前年		10.02	10.54	4.99	12.87	1.76	9.23	7.25
5年平均		8.68	10.80	4.36	9.24	1.36	8.41	9.24



■ 山北  
■ 岩船  
■ 新潟  
■ 二見

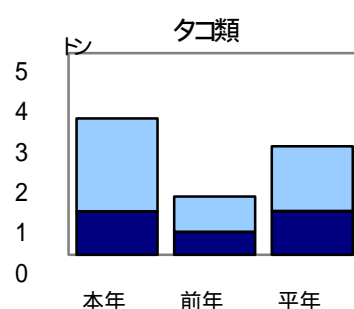
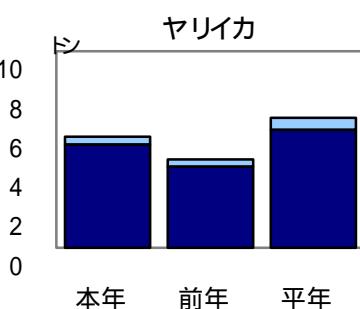
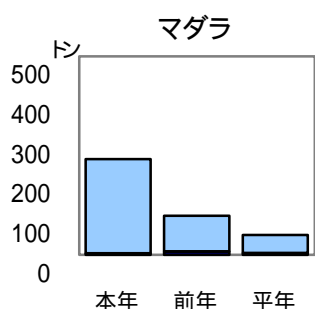
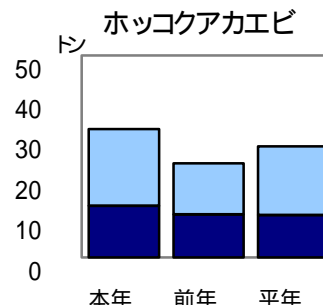
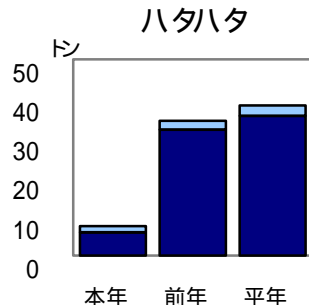
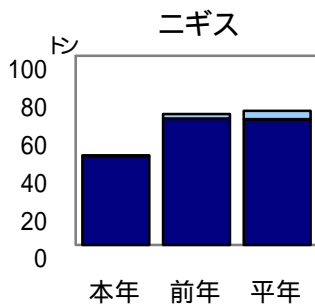
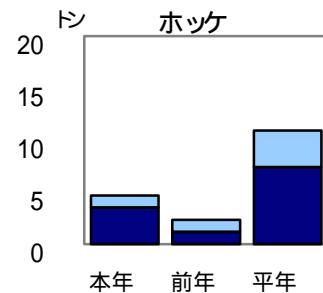
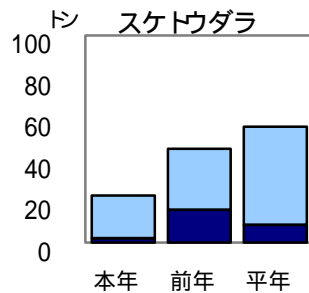
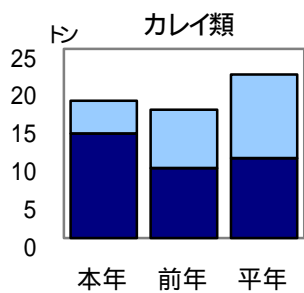
2月の出漁日数は昨年並みでした。  
 ・主要地区の総漁獲量は141トンで、前年比134%、金額は前年比135%でした。  
 ・主要魚種は全ての魚種で前年及び平年を上回り、ヒラメ、ムシガレイ、ヤナギムシガレイ、マコガレイは平年の150%以上と好漁でした。

# 底曳網 新潟県内主要地区の水揚量 (平成19年2月分)

単位:トン

地区	カレイ類	スケトウダラ	ホッケ	ニギス	ハタハタ	ホッコクアカエビ	マダラ	タコ類	ヤリイカ
山北町	1.88	13.17	0.80	0.05	0.00	1.04	170.40	1.25	0.19
岩船	2.29	7.23	0.30	0.58	1.33	0.24	65.22	0.95	0.22
新潟	0.18	0.23	0.08	0.00	0.36	17.78	2.16	0.11	0.01
出雲崎	2.78	0.51	0.72	4.78	0.27	-	2.26	0.52	0.56
名立	0.11	0.00	0.00	0.00	0.01	1.57	0.00	0.02	0.00
上越(筒石)	4.83	0.02	1.67	34.76	0.81	0.15	0.74	0.40	2.69
上越(能生)	5.82	1.48	1.10	7.21	4.74	7.06	0.50	0.09	1.98
上越(糸魚川)	0.27	0.01	0.01	0.00	0.01	3.97	0.01	0.03	0.01
計	18.16	22.65	4.68	47.38	7.53	31.81	241.29	3.37	5.66
前年	16.98	45.21	2.35	69.25	34.32	23.28	98.21	1.45	4.50
5年平均	21.60	55.93	10.93	70.97	38.26	27.54	49.88	2.69	6.62

■ 山北町～新潟 ■ 出雲崎～糸魚川



2月の出漁日数は前年並み。  
 主要地区の総漁獲量は441トンで前年比100%、金額も前年比114%でした。  
 地区別では山北がマダラの好漁により重量で前年比190%、金額でも170%を上回りました。  
 ・筒石は昨年好漁だったマダイやカワハギが大幅に減少し、能生ではハタハタ、ニギス等の不漁で重量で前年の60%以下、金額は80%以下と低調でした。  
 ・魚種別では6歳魚のマダラが北部で好漁となり、前年及び平年の200%以上となりました。前年低調であったタコ類も1月に引き続き好漁です。  
 ・ハタハタは昨年秋から引き続き低調です。

# 漁海況情報 (漁)

発行  
新潟県水産海洋研究所  
新潟市西区五十嵐 3の町13098-8  
TEL:025-261-2044

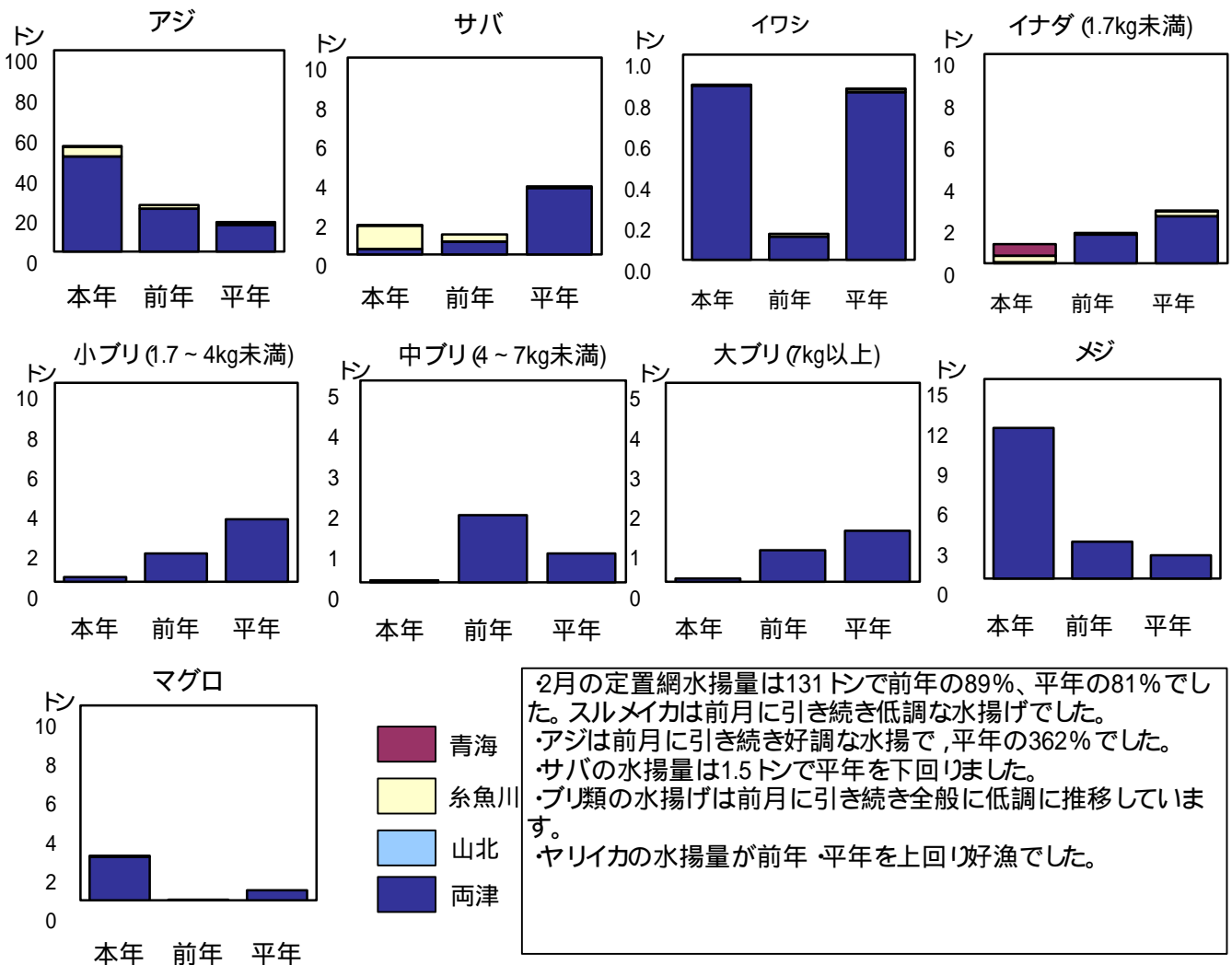
第419号 平成19年3月発行

## 定置網 新潟県内主要定置網の水揚量 (平成19年2月分)

単位 : トン

魚種	アジ	サバ	イワシ	イナダ	小ブリ	中ブリ	大ブリ	メジマゴロ	マグロ
両津湾	47.1	0.3	0.8	0.0	0.2	0.0	0.1	11.33	2.2
山北	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0
青海	0.1	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0
糸魚川	4.9	1.2	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.00	0.1
計	52.1	1.5	0.9	0.9	0.2	0.0	0.1	11.33	2.3
前年	23.2	1.0	0.1	1.5	1.4	1.7	0.8	2.77	0.0
5年平均	14.4	3.5	0.8	2.5	3.1	0.7	1.3	1.74	0.5

魚種	シイラ	サケ	サクラマス	スルメイカ	ヤリイカ	マダイ	ヒラメ	その他	計
両津湾	0.0	0.0	0.0	36.1	8.1	0.2	0.0	11.5	118.1
山北	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
青海	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.8	1.7
糸魚川	0.0	0.0	0.0	0.2	1.7	0.0	0.6	1.7	10.7
計	0.0	0.0	0.0	36.3	9.9	0.2	0.7	14.0	130.5
前年	0.0	0.0	0.2	85.2	3.6	0.0	0.2	25.4	147.1
5年平均	0.0	0.0	0.1	104.6	6.1	0.2	0.2	21.2	161.0



## 旋網 (平成19年2月分)

単位:トン

港	魚種	アジ	サバ	イワシ	イナダ	ブリ	その他	合計
新潟		342.4	333.5	0.0	0.0	268.4	14.4	958.7
柏崎		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
寺泊		29.7	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	43.7
計		372.2	347.5	0.0	0.0	268.4	14.4	1,002.4
前年		818.7	305.4	4.4	0.1	0.6	15.9	1,145.1
5年平均		958.0	230.2	4.4	25.3	1.8	11.9	1,231.5

2月のまき網の水揚げは1002トンで平年の81%でした。サバは前年、平年を上回りましたが、アジの水揚げが減少したため、全体でも前年、平年を下回りました。

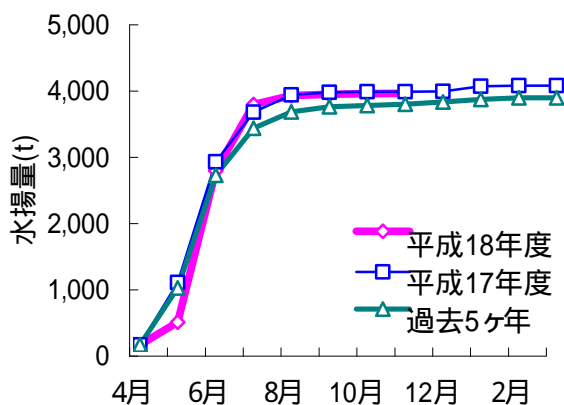
## イカ釣 県内主要地区の水揚量 (平成19年2月分) 単位:トン

地区	隻数	水揚量
山北町	0	0.0
新潟	0	0.0
両津	13	0.5
計	13	0.5
前年	49	11.5
5年平均	70	22.9

隻数 操業した延べ隻数

2月の漁況  
2月の水揚は前年比5%、平年比(過去5年平均比)2%の0.5でした。  
両津市場の1隻1操業あたりの平均水揚量は前年比18%、平年比13%の42kgでした。

スルメイカ(住)累積水揚量の推移



## 近県の漁況・・・カッコ内の数字(%)は前年同月比(石川県は前年同旬比)

### 山形県(2月)

刺網:マダラ322.8トン(165%)、イシガレイ2.0トン(263%)、延縄漁業:タイ4.5トン(410%)、  
底曳網:ハタハタ76.9トン(127%)、マダラ322.8トン(165%)、ホッコクアカエビ13.6トン  
(140%)、  
ヤリイカ2.5トン(46%)、ヒラメ3.4トン(225%)

### 富山県(1月)

ブリ(定置網):78トン(280%)、アジ(定置網):328トン(111%)、フクラギ(定置網):538トン  
(176%)、  
カタクチイワシ(定置網・八艘張網):52トン(137%)、  
ベニズワイガニ(その他漁船漁業)73トン(95%)

### 石川県(3月中旬)

定置網:ブリ86.1トン(9倍)、カタクチイワシ639.0トン(296%)、サバ38.6トン(236%)、  
刺網:マダラ2.4トン(193%)、  
底曳網:ハタハタ28.0トン(76%)、アンコウ16.5トン(341%)、ズワイガニ12.4トン(143%)